

臨床研究概要

整理番号 10-1-06

研究課題名

冠動脈疾患疑いにて当科へ入院した患者の血流依存性血管拡張反応と各パラメーターの関連性

目的

冠動脈疾患が疑われ当科へ入院し、冠動脈造影検査を受けた患者における血流依存性血管拡張反応(FMD)と各パラメーターの関連性を分析し、FMDの意義について後ろ向きに検討する。

適格基準

対象疾患：冠動脈疾患を疑われ当科へ入院し、冠動脈造影検査を受けた患者。
性別：問わない。年齢：20歳以上

方法

下記の項目についてデータを収集する。
患者背景情報、身体所見、尿検査、Flow Mediated Dilatation (FMD)、脈波伝播速度(PWV)、経胸壁心エコー、冠動脈検査：病変枝数

評価項目

主要評価項目：FMDの各パラメーターによる血液・尿パラメーター値の差異。
FMDの各パラメーターによる非侵襲的検査値の差異。FMDの各パラメーターによる既往歴や生活習慣の差異

目標症例数：200例

試験期間：IRB承認日から2011年12月31日

協力病院：なし